

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより

11月号

令和5年10月31日(火)

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 菅野 康一

【挑～いどむ～】

今年度の第23回運動会スローガンは【挑～いどむ～】です。毎年スローガンは各クラスで考えたものを持ち寄り、代表委員会で決定します。

スローガンとは、目標達成に向けたメッセージであり、ビジョンやミッションなどを表すことが多く、よりわかりやすくキャッチーな表現に置き換えたものとも言えるものです。運動会では、応援団がスローガンコールをして全校を鼓舞したりしますが、なかなか覚えてもらえないことも多いので、今年は全校集会や運動会練習などで、

ました。ダンスの練習では、まずフリを覚える→みんなで合わせる→本番で発表するという3つの流れがあります。ダンスが得意な子も、苦手な子も、好きな子も、嫌いな子もいるわけで、覚えるという時にも様々な個人差が生まれます。気持ちが向かない子には、先生たちは一人ひとりに向けて様々な声掛けをしながら根気よく指導していきます。時には励まし、時には厳しくとまさに、子どもたち一人ひとりに向き合い、**挑む**わけです。子どもたちも、自分に挑みながらフリを身に付け、みんなで気持ちを一つに合わせしていくことに**挑む**のです。

“練習はウソをつかない”という言葉がありますが、練習に足を運ぶ度に気持ちが一つの方向に向かってくる雰囲気が見えてきます。本番は一回ですが、それを迎えるまでには無数の**挑む**が積み重ねられ、子どもたちの表情や身体の動きに刻まれてきます。

☆校長先生からの3つのミッション

- ミッション①「自分に挑む！」
 - ミッション②「みんなで挑む！」
 - ミッション③「見ている人を感動させられるように挑む！」
- みんな感動を待ってます！！

と呼びかけてきました。

私は自分が校長になったらやってみたいことの一つに、“運動会の練習をできる限り全て見よう”があり、各学年の練習日程表を見ながら、毎日体育館やベランダ、校庭に足を運んでき

保護者の皆様、今年度の緑が浜小学校の【挑～いどむ～】はいかがだったでしょうか！？私は胸をはって、“**3つのミッション達成。感動した！！**”の一言を贈ります。練習はウソをつかないと、いつも子どもから学びます。